

東芝LED照明器具取扱説明書

形名	LEDB87003N-LS LEDB98123W-LS
----	-----------------------------

このたびは東芝LED照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

■安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。
「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は、図記号の意味を示しています。

図記号の説明

	中の絵と近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。
	中の絵と近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。
	中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。

工事店様へ

- ・照明器具等の電気工事に関しては、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。
- ・工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

お客様へ

- ・この器具の取り付け、取りはずしには資格が必要です。
- ・取り付け、取りはずしは、販売店、工事店に依頼してください。
- ・お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

● 次の場所での取り付け、使用はしない(屋内専用)

- (落下によるけが・感電・火災などの原因)
- ・薄い、または強度が不十分な天井面・壁面
- ・屋外・浴室などの湿気の多い場所
- ・暖房器具、ガス器具などの真上付近の温度の高い場所(使用可能温度は、5℃～35℃の範囲)
- ・振動の激しい場所や、器具に衝撃の加わる場所



禁止

● 器具に直接水をかけて洗わない

- (器具の破損・落下・感電などの原因)
- お手入れのときは、電源を切る(感電の原因)



禁止



指示

● 作業をするときは、電源(ブレーカー)を切る(感電の原因)

- 器具の取り付け・取りはずし方法は、取扱説明書に従う(落下・感電・火災の原因)
- 器具は確実に取り付ける(落下・感電・火災の原因)
- 交流100V(正弦波)で使用する(過熱による火災の原因)



指示

● 紙や布などを器具にかぶせたり、器具の近くに置いたりしない(火災などの原因)

- 器具を分解・改造・修理・部品変更しない(火災・感電・落下の原因)
- 点灯中・消灯直後は、器具を触らない(やけどの原因)



禁止



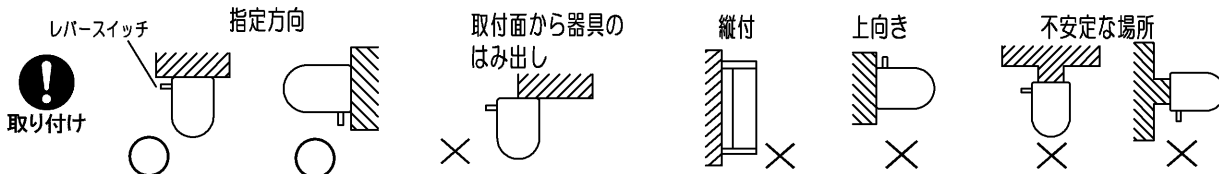
分解禁止



接触禁止

● 次の場所には取り付けない

◎ 指定方向以外は取り付けないでください。指定以外の取り付けを行った場合、火災・感電・落下してけがの原因となります。



注意

「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

● 調光器(当社商品名コントロールクスなど)と組み合わせて使用することはできません。(短寿命の原因)



指示

● 1年に1回の「安全チェックシート」による自主点検、および3年に1回の工事店などの専門家による点検を実施する

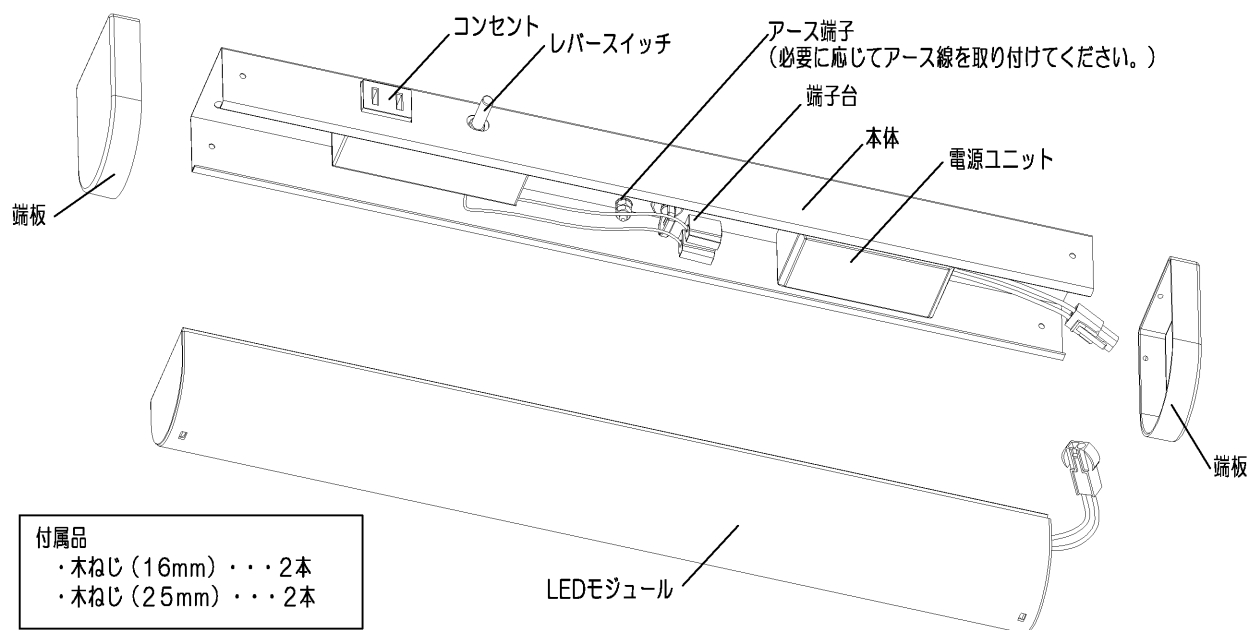
- (点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電の原因)
- ◎ 「安全チェックシート」は、当社のホームページに掲載しています。



指示

■各部のなまえ

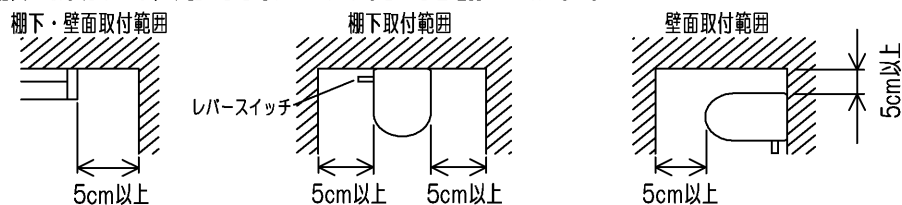
棚下・壁面取付兼用



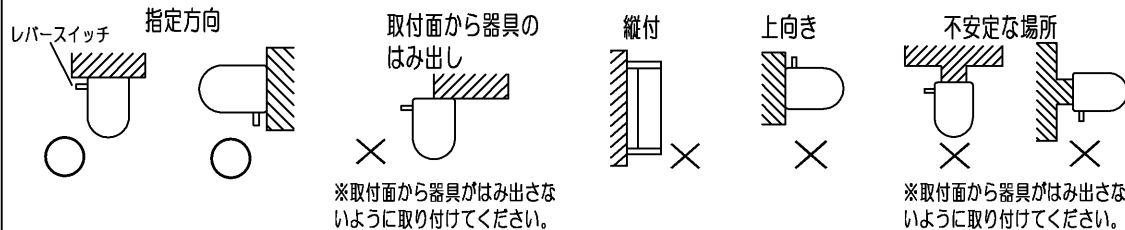
■器具の取り付けかた ※取り付けの際は必ず電源を切ってください。

1 取り付けのまえに

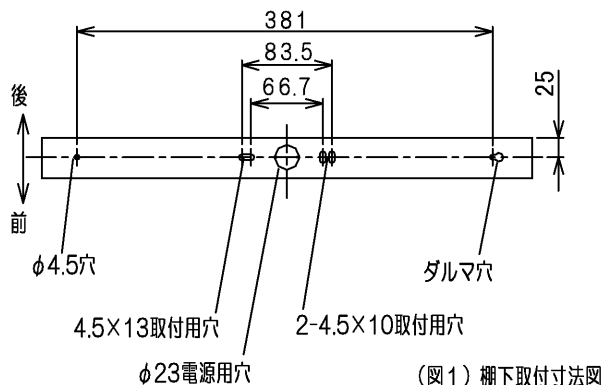
1. 器具の取り付けには、下記のようなスペースがあることを確認してください。



(注意) 下記の場所での取付禁止
・指定方向以外は取り付けないでください。

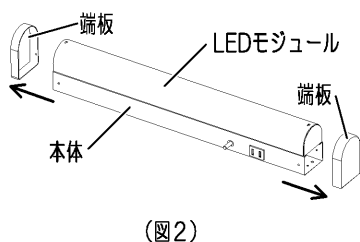


2. (図1)の取付寸法図を参照し、棚下または壁面より電源線を引き出してください。

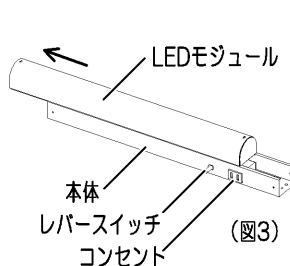


2 本体の取り付け

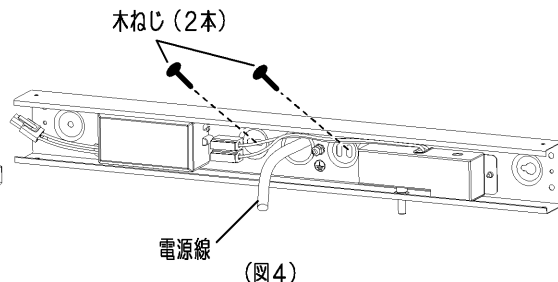
1. 端板をはずしてください。(図2)
2. 本体のレバースイッチ、コンセント側を手前にして、LEDモジュールを左側(矢印方向)にスライドさせてはずしてください。(図3)
3. 電源線を引き込み、本体を付属の木ねじ(2本)で取り付けてください。(図4)
※木ねじは2.5mm 2本、1.6mm 2本同梱されています。取り付け場所の状況に応じて選択してください。



(図2)



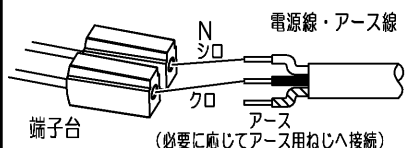
(図3)



(図4)

3 電源線の接続

1. 電源線の被覆を(図5)のようにストリップしてください。
2. 電源線を端子台に確実に奥まで差し込み、結線後は電源線がたるまないように整えてください。



ストリップ長 10±1mm (適合電線φ1.6, φ2.0 Cu単線)
(図5)



警告

感電、焼損、火災の原因となります。

- 電源線皮むき寸法は10±1mmで垂直にカットしてください。
- 電源線は確実に奥まで差し込み、端子部に無理な力を加えないでください。
- 電源線はまっすぐなφ1.6mm、2.0mmの銅単線を使用してください。
- 電源線結線及び、器具施工の際は電源線をねじったり回したりしないでください。
- ポリエチレン系絶縁材を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、器具内に引き込んだケーブルの外部被覆(シースを除去し、絶縁体を露出したままにせず、黒色テープまたはチューブで覆い、全線心に遮光処理を行ってください。)

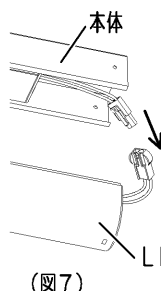
※電源線をはずす場合は、端子台をねじりながら電源線を引き抜いてください。(図6)
再結線の際は、傷ついた電源線を切り捨てて新しくむきなおしてから行ってください。
曲がったり傷ついた電源線は、接触不良により火災の原因となります。



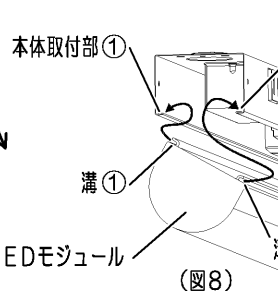
(図6)

4 LEDモジュール、端板の取り付け

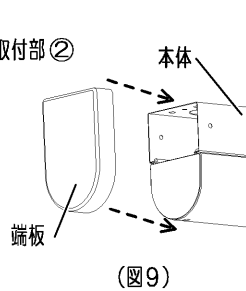
1. 本体のコンタとLEDモジュールのコンタを取り付けてください。(図7)
2. LEDモジュールを取り付けてください。(図8)
本体取付部①にLEDモジュールの溝①をあわせてから、本体取付部②にLEDモジュールの溝②あわせながらセードで取り付けてください。
※セードが確実に本体に取り付いていることを確認してください。



(図7)



(図8)

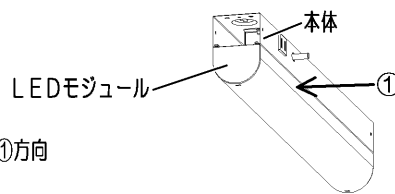


(図9)

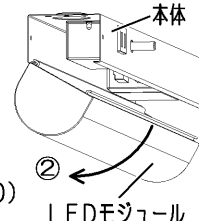
3. 端板を両端に取り付けてください。(図9)

※器具を取りはずす際は、2~4の逆の手順で取りはずしてください。

※本体からLEDモジュールを取りはずす際は、LEDモジュールを矢印①方向に軽く押しながら、矢印②方向にはずしてください。(図10)



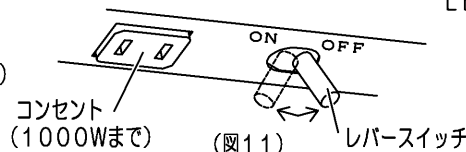
(図10)



(図11)

5 点灯・消灯

1. 点灯する場合はレバースイッチをON表示側にしてください。
消灯時はレバースイッチをOFF表示側に切替えてください。(図11)
※強い力で押ししたり、引いたり、たたいたりしないでください。



(図11)

■コンセント使用上の注意



警告

感電、焼損、火災の原因となります。

- 器具搭載のコンセントに他の機器を接続する場合は、1000W以下の機器を接続してください。
- コンセントにプラグを差し込むとき無理にこじったり、差し込んだ状態でねじったりしないでください。

■お手入れについて ※お手入れの際は必ず電源を切ってください。

- 点灯中及び消灯後は、器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- 器具のお手入れは、乾いた柔らかい布か、ぬるま湯または中性洗剤を浸した布をよくしぼってから、ふいてください。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷を付けたり腐食の原因となります。
- 器具の樹脂部品には洗剤や薬品等を使用しないでください。部品の劣化の原因となります。
- 器具に直接水をかけて洗わないでください。水気の浸入による、器具の破損、感電の原因となります。
- LEDモジュールは、分解はしないでください。
- 器具に殺虫剤などかけないでください。セードの落下・変形・変色の原因となります。

■ご使用についてのお知らせ

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1度は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などにいたる恐れがあります。
- LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- 安全上、LED光源を直視することはおやめください。
- 照射距離が短い場合や照射面等によって光ムラが気になる場合がございますのでご了承ください。
- 交流100V専用器具です。直流電源や交流200Vでのご使用はできません。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。
雑音が入る場合は、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。

■仕様

形名	定格電源電圧 (V)	電源周波数 (Hz)	入力電流 (A)	消費電力 (W)
LEDB87003N-LS	AC100	50/60	0.15	9.3
LEDB98123W-LS				

■保証とアフターサービス

保証について

- 保証期間は、**商品お買い上げ日より1年間です。** 但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- セード、グロープ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、**お買い上げ日を特定できるもの**を添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。
- その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

部品について

- 修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。補修用性能部品とは、その部品の機能を維持するために必要な部品です。

■お客様メモ

購入年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

日本国内専用
Use only in Japan

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談できない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通話料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社

住宅照明部

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72-34

TEL (044) 331-7553
FAX (044) 548-9604

お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

0034165B